

水田づくりの一年

Topics

6月、神戸地区の水田で田植え作業が始まります。

柵田ゾーン農村広場地区の水田では、平成13年度より市民団体等により水田耕作が行われてきました。

冬場は静かだった里山も、春になり蛙たちの鳴き声とともににわかに慌ただしくなってきました。4月の田起こしで水田作業が始まり、5月には水を張って畦塗りと代掻きを行います。6月に田植えをした後は、ひたすら草取りに精を出し、稲穂の实りを確認しながら9～10月に稲刈りを迎えます。

水田は多くの生きものたちを育むゆりかごでもあります。農村広場地区の水田風景の一年を写真でご紹介します。



4月 稲藁をすき込みながら田起こし



6月初旬 田植え後の水田は大きな鏡のよう



7月 草取りを繰り返し、稲穂の成長を見守る



9月末～10月初旬 みんなで稲刈り



12月 水田もすっかり冬枯れ風景に



2月 たまの大雪で幻想的な風景になることも

あいな里山公園情報

～国営明石海峡公園神戸地区だより～

蛙鳴く田んぼの季節がやってきました

topics
工事のようすについて
市民活動団体紹介 vol.2
水田づくりの一年
イベント情報
あいな里山観察会

第65号
2013年6月発行

イベント情報

Events Information

あいな里山観察会 ～ササユリと水辺の生きものたち～

日時：平成25年6月16日(日) 9:30～13:30(雨天中止) / 会場：国営明石海峡公園神戸地区
内容：ササユリなど初夏の野草観察、カスミサンショウオなど水辺の生きもの観察(希望者はザリガニ釣り12:30～13:30)
定員：先着20名 / 参加費：300円(保険料含む、幼稚園以下は無料、小学生以下のお子様は保護者同伴でお越しください)
持ち物・服装：帽子・長袖・長ズボン・手袋・長靴・雨具(ザリガニ釣りを希望される方はお弁当を持参ください)
主催：あいな野草くらぶ、ため池・湿地帯生き物保全グループ
申込み・問合せ：TEL・FAX：078-592-5850(野草くらぶ 小原)、メール：tasitah@kmf.biglobe.ne.jp(ため池 田下)



あいな里山^ま知識!?

野草編
vol.24

エビネ ラン科エビネ属
Calanthe discolor

■多年草
■分布：北海道西南部、本州、四国、九州

4月から5月にかけて、山地の樹林内でひっそりと花を咲かせるエビネ。花色には変異が多く、それぞれ趣があります。地下茎は球状の偽鱗茎が横に連なっており、その姿をエビに見立てたところから「海老根」の名が付いたとか。ササのような葉は越冬し、古い葉の間から2～3枚の新葉が出て、それに包まれるように花茎を伸ばし花をつけます。

味わいのある花は山草愛好家に人気が高く、採取によって個体数を減らしたとも言われています。生育地を保全し、大切に守ってほしいの植物のひとつです。



あいな里山公園情報

製作・発行

国営明石海峡公園事務所
〒650-0024
神戸市中央区海岸通29番地
TEL(078)392-2992
FAX(078)392-2995
電子メール info-akashi@kkr.mlit.go.jp
ホームページ
<http://www.kobe.kkr.mlit.go.jp/>

↑こちらからダウンロードできます
あいな里山公園は、現在開園していません。
許可を受けた市民団体の活動やイベント以外での一般の公園内の立ち入りはできませんのでご注意ください。



国営明石海峡公園

国土交通省 Akashi Kaikyo National Government Park
この情報誌は環境に配慮したFSC森林認証紙を使用しています。

工事のようすについて

国営明石海峡公園神戸地区については、これまで主に『柵田やため池、樹林、草地などからなる里地里山景観を保全、継承するゾーン』である柵田ゾーンの整備を行ってきました。

平成24年度は柵田ゾーンの拠点となる農村広場の周辺を懐かしい農村の風景を再現しつつ、園路整備などを行いました。

平成25年度は引き続き柵田ゾーンの耕作地の整備を行うとともに、開園に向けた修景の整備を行います。また、『里山の自然の中で、美しい風景を創出するとともに、子どもの遊びなど幅広い世代による余暇活動や自然環境の大切さを学習するゾーン』である森のゾーンへ工事展開し、遊びの森地区の整備を行う予定としています。

今後も早期開園を目指し、整備を進めていきます。



梅園と展望広場



あいな亭周辺の耕作地



相談が辻の家の外構



柵田沿いの園路



芝生広場



公園境界フェンス

あいな野草くらぶ

活動の概要紹介

私たちは平成 18 年の発足以来公園内の野草の再生に向けて活動を続けています。(原則月 2 回)

里山の貴重な植物の自生環境を保全する活動と、野草の種子を採取・育苗し、里山に戻す活動を行っています。昔は田園風景の中でキキョウ、ナデシコ、オミナエシ、リンドウ、ワレモコウなどが当たり前に見られました。これらが咲く懐かしい里山景観を取り戻せるよう、現在 1000 株ほどの野草を育苗中です。今年は初めてササユリの種まきにも挑戦しました。

里山の恵みを楽しむ春の山菜の天ぷら試食会、森の貴婦人に出会える初夏のササユリ観賞会、万葉の世界に浸れる秋の七草観賞会、恒例のあいな里山まつりなど

イベントの開催を通じて、多くの皆さんに里山の魅力を知っていただき、共に楽しみ、共に汗をかいて、古から営々と築かれてきた日本人の里山文化を次の世代に引き継いでいけたらと考えています。

主な活動内容

- ・草地環境整備(除草・除伐)
- ・野草の育苗
- ・野草の観察
- ・他地区の見学・研修
- ・里山体験イベントの開催

代表者：小原 征隼

会員数：23 名

神戸地区での活動開始時期：平成 18 年

連絡担当者：小原 征隼

連絡先 TEL：078-592-5850

E-mail：ohamasa@kobe.zaq.jp



あいな里山の「貴婦人」ササユリの花



野草自生地の草刈り



春の山菜の天ぷらイベントは参加者に好評

環境ボランティア わかば会

活動の概要紹介

環境ボランティアわかば会(略称：わかば会)は、兵庫県こころ豊かなづくり 500 人委員会の OB 有志が中心となって平成 17 年に発足した市民活動団体です。

自然との共生を目指して参画と協働の精神のもと、会員の自主的な活動参加(比較的自由的な活動方式)によって里山等の環境保全・整備に携わっています。

現在は毎月 2 回の定例活動により増殖した竹の除伐を中心に里山保全活動を行っており、山のおいしい空気や自然とのふれあいを楽しみながら美しい里山復活の一助となるよう活動しています。除伐した竹を有効活用して竹細工の体験指導も園内のイベントにおいて実施しています。

また、阪神・淡路大震災を追悼する「1.17 のつどい」(東遊園地)で使用する竹灯明台を園内の竹を利用して作る、「竹灯明台づくり」イベントを一般参加者も交え毎年正月明けに実施しています。

主な活動内容

- ・樹林・竹林管理(除伐、草刈り)
- ・竹細工づくり体験指導
- ・竹林管理体験活動(竹灯明台づくりで実施)

代表者：大橋 修

会員数：21 名

神戸地区での活動開始時期：平成 18 年

連絡担当者：大橋 修

連絡先 TEL：078-784-3488

E-mail：osa318ohashi@hi-net.zaq.ne.jp



竹林管理地での竹の除伐活動



竹灯明台づくりイベント(1月)



竹細工づくり体験は子どもたちに人気

学半舎 1995

活動の概要紹介

学半舎 1995 は障がいのある子どもたちの居場所作りのために、子どもたちやその保護者が中心となってあいな里山公園に関わってきました。

野菜作りの耕作活動に加え、昨年からは公園参画の 4 団体や一般市民の皆さんとともに米作り活動も行っています。誰が口にしても安全でおいしいものを自分たちの手で、というテーマで無農薬有機栽培による耕作活動を行っています。

また、採れた野菜や米を使って公園のイベントでの食事提供に協力しています。活動は主に、土日中心になります。農作業ですから楽しいことばかりでなくしんどく汚れることも多いのですが、皆と

おしゃべりしながら里山公園の豊かな自然に触れ、四季を感じながら楽しく活動を行っています。公園においでいただき、かまど炊きご飯のおいしさを味わってください。

主な活動内容

- ・農地環境整備(水田管理、畑地管理、除草)
- ・農業体験、里山体験イベントの開催

代表者：秦 敬

会員数：20 名

神戸地区での活動開始時期：平成 19 年

連絡担当者：秦 敬

連絡先 TEL：090-7112-7931

E-mail：gakuansya1995@yahoo.co.jp



不耕起栽培によるコメづくり



里山の生態系について学ぶフィールドワーク



環境教育の講義とワークショップ

甲南大学あいな里山レンジャー・アソシエーション

活動の概要紹介

甲南大学あいな里山レンジャー・アソシエーションでは、棚田の復元活動を通じて「里山レンジャー」を養成することを目的としています。

神戸市内では少なくなった棚田を田んぼビオトープとして活用し、無農薬・冬期湛水・不耕起栽培によって周辺の管理をしながら、苗作り、田植え、稲刈り、脱穀等のコメづくりや、自然観察を通して里山の生態系を理解します。また、小中高等学校、大学等の教育機関を対象とした観察会・ワークショップ等も実施しています。こうした活動を通じて「里山レンジャー」を養成し、環境教育を普及推進するための活動を行っています。

主な活動内容

- ・棚田のしくみを理解する
- ・無農薬・冬期湛水・不耕起栽培によるコメづくり
- ・自然観察の方法を習得
- ・学校教育カリキュラムの指導者養成

代表者：渡辺 りわ

会員数：45 名

神戸地区での活動開始時期：平成 20 年

連絡担当者：天野 雅夫

連絡先 TEL：090-3286-2110

E-mail：amano.masao@nifty.com



無農薬栽培の畑でのイモ掘り



平成 24 年度より水田耕作にも挑戦



米づくりや収穫体験イベントを開催